

# 第25回通常総会資料

日時 令和5年5月30日(火) 午後2時~  
場所 仙台市福祉プラザ ふれあいホール

特定非営利活動法人

シニアのための市民ネットワーク仙台

## 第25回通常総会次第

1. 開会宣言

2. 理事長あいさつ

3. 議長並びに議事録署名人選出

4. 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告

第2号議案 令和4年度活動会計報告及び監査報告

第3号議案 令和5年度事業計画（案）

第4号議案 令和5年度活動予算（案）

第5号議案 役員の選任について

その他

5. 議長解任

6. 閉会宣言

# 第1号議案

## 令和4年度事業報告

### (1) 会員数の動向

令和4年度末の会員数は458人（平均年齢75.1歳）で、新規会員は107人、退会会員は84人で令和3年度末の435人から23人増加しました。

	人数	比率
女性	284人	62%
男性	174人	38%
合計	458人	100%

入会される方は「知人からの紹介」、「チラシを見た」などが多いなかで当法人のホームページを見たという方の入会が増えてきました。中には家族がホームページを検索して入会を勧めたケースもありました。

#### 【会員数の推移】

(各年度末・単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
会員数	474	460	403	435	458

### (2) 活動サークル、講座の状況

令和4年度中に活動したのは、3講座、46サークルでした。新規サークルとして、「サークル民謡A.T.U.」、「旅して歌う中国語の会」、「ゆるゆるヨガ体操」、「博物館めぐりの会」、「湯めぐりクラブ」の5サークルが活動を開始し、解散したのは「自由短歌の会『翼』」、「DVDを鑑賞する会」の2サークルでした。

また、「ぐるーぷ・よっこより」の観光ボランティアはコロナ禍の影響を受け一部休止し、「朗読教室」は多人数のため青葉区中央市民センターで活動しました。

詳細は、別紙1「令和4年度サークル等活動報告書」のとおりです。

### (3) 事業活動の実施状況

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響により休止するサークルがあるなど、様々な制限がある中で前年度の事業計画に基づき可能な限り活動の推進に向けて取り組み、一定の成果を上げることができました。

前年度の事業計画では、①事業活動推進のための、新サークルの立ち上げ、自主事業の拡充、②シニアネット仙台全体としてのイベント事業の開催、③積極的な広報活動、④社会貢献活動への取り組み、⑤新型コロナウイルス

感染症対策、⑥しっかりした組織運営体制、を重点活動としており、これらの実施状況については、以下のとおりです。

①新規サークルの立上げ、自主事業の拡充

- 「サークル民謡A.T.U」、「旅して歌う中国語の会」、「ゆるゆるヨガ体操」「博物館めぐりの会」、「湯めぐりクラブ」の5サークルが新たに活動しています。
- 自主事業であるサロン企画として、様々なジャンルに亘る事業を展開し、その実施回数を増やすとともに、参加人数の増加を図りました。詳細は、別紙2「令和4年度サロン企画活動報告」のとおりです。

②シニアネット仙台としてのイベント事業の開催

- 2022 七夕 TANZAKU フェスタ(一番町サロン内)  
実施期間:令和4年8月6日～8月8日  
実施状況:七夕飾りに会員からの短冊234枚を飾り付けました。  
短冊収入:現金94,300円、切手6,798円
- 2022年忘れ・クリスマスパーティ  
令和4年12月22日に仙台市福祉プラザにおいて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染者数の増大に伴い、中止となりました。
- 春、秋のバザー  
春=実施期間:令和4年5月6日～5月19日(一番町サロン内)  
売上収入:28,670円  
秋=実施期間:令和4年10月21日～11月7日(一番町サロン内)  
売上収入:30,400円

③積極的な広報活動

- 東北電力グリーンプラザ内での作品展示会を令和4年4月12日～17日に開催し、出品数221、来場者数541人と盛会裏に終了することができました。
- 歩く会、ノルディック倶楽部などで参加者がシニアネット仙台のゼッケンを着用して街中の方々にアピールしました。

④社会貢献活動への取組み

- 夏休みボランティア活動を行う高校生3人を受け入れました。7月27日に会員とともに、七夕飾りを作製しました。
- ・ボランティア活動実習(単位取得)を行う東北学院大学の学生5人を受け入れました。受け入れ期間は7月～11月で、この間様々なサークル活動への参加を通してボランティア活動について学ぶことに協力し、学生からは、大変有意義だったとの報告書の提出がありました。
- 「ウクライナ緊急支援」、「トルコ・シリア大地震支援」の募金活動を行い、それぞれ金116,727円、金12,141円をユニセフ(国連児童基金)に送金しました

#### ⑤新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大などに対応するため、適宜、理事長、副理事長会議を開催し、感染状況に応じて、参加人数の制限、酒類提供を伴う活動の休止などシニアネット仙台としての対策を決定し会員への周知を図りました。その結果、事業活動が大きく損なわれる事態にはいたりませんでした。

詳細は、別紙3「令和4年度新型コロナウイルス感染症への対応状況」のとおりです。

#### ⑥しっかりした組織運営体制

●NPO法人として義務付けられている総会、理事会を定時に行うとともに、「サークル連絡会」、「会報編集委員会」、「企画委員会」および「IT化推進委員会」を定期的を開催し、円滑な組織運営と様々な改善を行うことができました。なお、サークル連絡会については、名称変更も含めて運営方法を検討した結果、名称はこのままとし、情報交換にとどまらずサークル運営に関する意見交換の場を設定することとしました。

詳細は、別紙4「令和4年度会議開催状況」のとおりです。

#### ●事務局・サロン体制

事務局員は6人であり、サロンスタッフは14人で、そのうち退任が5人、就任が6人でした。業務体制を確保するためには、会員の皆様の積極的な参加が必要となっています。

### (4) 財務状況

#### ① 経常収入

収入金額の全体では、予算額より454千円、前年度より961千円の増加となりました。

講座受講料や活動参加料などの事業収入は、コロナ禍がやや収束したこともあり、前年度より931千円増加しました。また、会費収入、寄付金においてもそれぞれ125千円ほど増加しました。

雑収入については、260千円ほど減少しましたが、「年忘れクリスマスパーティー」が中止となったこと、前年度に新型コロナウイルス感染症関連の支援金(237千円)があったことなどによるものです。

#### ② 経常支出

支出金額の全体では、予算額より66千円、前年度より186千円の増加となりました。

支出された経費のうち前年度より増加したのものとしては、人件費関係が111千円、水道光熱費(電気料)が144千円でした。また、減少したものとしては、リース料が53千円となっています。

全体としては、令和2年度から削減していた事務局人件費について一部増額したこと、電気料が大幅に増加(前年度比124%)したことがありましたが、できる限りの節約を図り、ほぼ予算どおりの執行となりました。

③ 経常収支(収入－支出)

経常収支では、サークル活動等参加者の増加を背景に事業収入が増加したことにより、485千円ほどの黒字となりました。

④ 正味財産額

前年度より経常収支額が増加したことに伴い、正味財産額は、8,254千円となりました。

詳細は、第2号議案「令和4年度活動計算書・貸借対照表」のとおりです。

【経常収支額・正味財産額の推移】

(単位:千円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収支額	△429	△96	3,429	△290	485
正味財産額	4,726	4,629	8,059	7,769	8,254

※ 上記表の令和2年度の「経常収支額」及び「正味財産額」には、国等からの新型コロナウイルス感染症関係給付金等3,379千円を含む。

【一般寄付金の推移】

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
寄付金額	439	758	1,647	412	537

【寄付金を除いた収支金額の推移】(「経常収支額」－「一般寄付金額」)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支金額	△868	△854	1,782	△702	△52

## 別紙1

## 令和4年度サークル等活動報告

	サークル名 (代表者名)	活 動 報 告
1	あしかび短歌会 (鈴木 カツ子)	毎月1回 第3土曜日 午後 宮城県短歌大会参加 落合直文全国短歌大会参加 12月17日納会(茶話会) 参加延べ人数 111人
2	歩く会 (岩田 昭一)	1年間の開催回数 16回 主なコース 4/8 榴岡公園お花見コース 6/24 多賀城あやめ園・政庁跡散策コース 7/8 仏舎利塔散策 9/30 七北田川友愛緑地(彼岸花)散策コース 12/8 東北学院史資料センター見学コース 3/23 広瀬橋～荒町散策コース 参加延べ人数 442人
3	囲碁サロン (三浦 瀧男)	月6回 毎週水曜日 午後 第1・3土曜日 午後 参加延べ人数 583人
4	歌いましょう (佐伯 勝郎)	月2回 第2, 第4土曜日 午後 今期も1回も活動を休むことなく開催することができました。 皆んなと会って、歌って、話して楽しみたいという会員が多く、 コーヒータイムも盛り上っています。休めないですね。 参加延べ人数326人
5	エッセイを書こう (小泉 知加子)	月1回 第2土曜日午前 各参加者の作品を合評する。 新聞の投稿エッセイ作品を皆で鑑賞する。 テキストにもとづき講義する。 月1回の参加を生きがい(楽しみ)にしている受講生もいらっしゃるので、できるだけ第2土曜日は休まずに開催したい。 参加延べ人数 65人
6	絵手紙教室 (松谷 睦子)	月1回 第4火曜日午前 月1回の活動乍ら季節の事物を複数の画材の中から選び、ハガキサイズに作画して着彩する。その後、参加者で合評することが出来ました。 飛び入りの学生さん達の参加もあり、にぎやかに楽しく活動した1年だったと思います。 参加延べ人数 70人
7	絵本を楽しむ会 (大沼 珠恵)	月1回 第2金曜日午前 ジャンルを問わず、延べ65冊の絵本を読みました。 参加延べ人数 63人

8	風のハーモニー (内田 武雄)	月2回 第2・第4土曜日午前 3ヶ月毎に4～5曲の課題曲を練習しました。 今年度はクリスマス会が中止となり、定例会の他には活動はありませんでした。 参加延べ人数 148人
9	缶詰サロン (松岡 修時)	月1回 第3水曜日午後 新型コロナウイルスの影響で飲食自粛の方針により活動回数は4回となる。飲み物やつまみは各自持ちよりで開催。3月の会では生ギターの伴奏で歌う試みや、提灯飾り、ミラーボールの演出を入れて開催。概ね好評。 参加延べ人数 31人
10	クラシック音楽鑑賞会 (岩田 昭一)	月1回 第1水曜日午前 主な曲名 4/6 フィンランディア (シベリウス) 6/1 我が祖国 (スメタナ) 8/3 ブランディング協奏曲 第5番 (バッハ) 10/5 シェエラザード (リムスキー・コルサコフ) 11/2 弦楽四重奏曲「アメリカ」 (ドボルザーク) 2/1 ピアノ協奏曲第3番ハ短調 (ベートーヴェン) 参加延べ人数 82人
11	ぐるーぷ・よっこより (観光ボランティアガイド) (遠藤 勝目)	月1回 第3月曜日午前 年6回開催 開催場所メディアテーク7階会議室 a b 9月から1月まで「コロナ」のため定例の研修会を休講としたが、それ以外に変更なく出席者数も24～25人と変わりなく実施できた。 参加延べ人数 145人
12	国宝クラブ (三浦 瀧男)	月1回 第2水曜日午前 5月 法隆寺 (会員の報告) 6月 神社の話 7月 善光寺 (会員の報告) 8月 東大寺・興福寺 10月 広隆寺・賀茂御祖神社 11月 東寺 (会員の報告) 各自で自分の好きな国宝を発表する。 参加延べ人数 58人
13	古代史懇話会 (清野 裕之)	月1回 第4木曜日午後 前年度 (令和3年度) より引続き、使用書籍を「三国志入門 (文春新書・宮城谷昌光著)」として活動しました。令和4年10月で終了しました。 (※三国志は日本の古代史ではありませんでしたが同時代の中国の歴史として勉強しました。) 11月から「倭国・古代国家への道 (古市晃著・講談社現代新書)」を使用書籍として活動し、現在に至っています。 参加延べ人数 74人



14	サークル民謡ATU (上松野 乃義)	月2回 第1・第3火曜日午後 2022年4月発足。講師の魅力によって会員が増加し、会場が狭くなる程の18人になり、新会員募集をストップしています。 10曲以上の民謡をみんなで楽しく、明るく歌うことが出来ています。 コロナ対策をしっかりと取り、1年目は成功でした。 参加延べ人数 241人
15	字てがみ・絵てがみ (千葉 ひとみ)	月1回 第3金曜日午後 4月 ブロッコリー・芋版画 10月 柿・おむすび 5月 なでしこ・バターロール 11月 卯年の土鈴・クリスマス飾り 6月 ヒペリカム・切り絵あじさい12月 コロナ感染のため休止 7月 トマト・消しゴム版画 1月 ほうれん草・豆菓子 8月 ほおずき 新聞紙ちぎり絵 2月 ひな飾り・ポトス 9月 変わり絵てがみ・さつまいも 3月 スナップえんどう・豆苗 参加延べ人数 110人
16	将棋を楽しむ会 (小野寺 匠)	月2回 第2・第4金曜日午後 会員募集のPRで増減はあったものの実人数は安定した。 コロナが持続したが定例会を休むことなく開催できた。 参加延べ人数 84人
17	詩吟を楽しむ会 (鶴 亜佐男)	月1回 第1金曜日午後 ○ 歌謡吟(伊達節、荒城の月、古城) 漢詩(早に白帝城を発す他) 和歌、短歌、俳句を詩吟で楽しみました。 ○ 季節に応じ、新年会、初秋魚を食べる会を催しました。 参加延べ人数 71人
18	CDを聴く会 (伊豆 田勝一)	月1回開催 不定期 CDの曲を流しながら楽しく語りあう会である。もちろん、お互いの話し合いを盛り上げるため、酒類の提供は不可欠である。そのため、新型コロナの影響を受け7月～9月と11月、12月、2月には活動が出来なかった。かろうじて行った10月と1月でも参加人員を10人以下に限定した。3月にはなんとか復活して次年度につないだ。 年間参加延べ人数 88人
19	シニアのための歌の練習 (川村 玲子)	月2回 第1・第3火曜日午前 会員増加のためR5。1月より会費を会員500円、非会員800円に変更 年間新曲12曲をレッスン(うち男唄2曲) コロナ禍のため見学、入会停止中 見学は30分以内、最後までのはは会員と同額とし、入会の有無を確認 参加延べ人数 421人
20	自分史を書こう (小泉 知加子)	月1回 第2土曜日午後 テキストに基づき講義する。自分の原稿を書いてくる。作品を合評する。 自分(参加者)の体験を話す。 月1回の参加を生きがい(楽しみ)にしている受講生もいらっしゃるので、できるだけ第2土曜日は休まずに開催したい。

21	写経の会 (菊地 祐子)	月1回 第4木曜日午前 ・東北電力グリーンプラザでの作品展に参加した ・毎月のように見学者、入会者がいて会員が増えたため募集停止とした。 ・令和5年4月から文房具の管理者を置くことにした。 ・会費を用紙、文房具に充てたほか、余裕があったので菓子を提供した。 ・ゆったりした気持ちで近況報告をするはずが落ち着かなかった。 参加延べ人数 119人
22	自由短歌の会「翼」 (松岡 修時)	月1回 第3木曜日午後 令和4年度は3回開催 令和4年12月解散 参加延べ人数 18人
23	仙台・羅須地人協会 (大内 秀明)	月2回 第1・第3土曜日午後 コロナ禍も多少治まり年22回のセミナーとゼミを開催 オンライン参加も大きな支障なく実施できた。 しかしながら、新会員加入は1人に留まり、退会者はお亡くなりの方や病気等の事情により7人の減となった。 参加延べ人数 261人
24	旅して歌う中国語の会 (伊豆田 勝一)	月2回 第1・第3金曜日午前 B会議室にて例会実施 例会ではNHK教育テレビの「旅する中国語」の録画を視聴して中国語の歌の練習を行った。曲目は有名な「何日君再来」と台湾の古い歌謡曲「雨夜花」をはじめにマスターした。その後、中国語圏で流行しているP o p s を取り上げ「別知己」の練習を始めたが結構難しい。 参加延べ人数 65人
25	旅するスペイン語クラブ (佐伯 勝郎)	月2回 第1・第3金曜日午後 前年度はラテンアメリカ(メキシコ、中南米)の文化紹介で、今年度はスペイン国の紹介で食文化歴史とEテレで見て楽しく学ぶことができました。 参加延べ人数 79人
26	鉄旅&空旅 (高橋 ときわ)	月1回 第3水曜日午後 シニアネット仙台屋内で、新型コロナウイルスの感染予防対策を取りながら一度も中止することもなく開催し、毎日にぎやかな例会となっています。 旅行の実施では①札幌市内(7/4~5)4人 ②会津芦ノ牧温泉(10/16~17)7人③福島飯坂温泉(12/18~19)5人 ④水戸偕楽園(3/7~8)5人と行い、楽しい思い出となっています。 参加延べ人数 80人
27	デジタルカメラ倶楽部 (都築 秀穂)	月1回 第2木曜日午後 ・4月に東北電力グリーンプラザ展示会に参加しました。 ・常時は一番町サロンに集まり、それぞれ撮影した写真の鑑賞会を開き、室内に展示し、ホームページにも掲載しました。 参加延べ人数 130人

28	デジタル・ワン (及川 芳子)	月1回 第3土曜日午前 開催回数 12回 参加延べ人数 135人
29	DVDを観賞する会 (伊豆田 勝一)	月1回 第4金曜日午後 令和4年度は6回開催 令和4年10月解散 参加延べ人数 56人
30	ノルディック倶楽部 (大須賀 章)	月2回 第1木曜日・第3火曜日午後 第1木曜は14~15人参加 インストラクター戸袋氏 第3火曜は11~12人参加 インストラクター田辺氏 共に下見をして頂いてウォーキング実施。8月は1回のみ実施 12月はランチ会を実施し親睦を深めた。此の3月は台原森林公園でウォーキング(季節を見計らって実施)。ちょっと遠出を楽しんだ。 参加延べ人数 263人
31	博物館めぐりの会 (伊豆田 勝一)	月1回 第2土曜日午前・午後 令和4年11月にサークル結成。会運営の手間を省くため現地活動のみに限定。また、保険はかけないこととした。その結果、会費は100円となり、その全額を活動参加料としてシニアネット仙台に支払うこととなった。初年度の主な訪問先は、東北大学自然史標本館や仙台うみの杜水族館であった。 参加延べ人数 34人
32	パステルアート「彩」 (赤間 直美)	月1回 第4火曜日午後 作品作りを楽しみ、他の人の作品を見る事で刺激を受ける。それが技術力を上げて行っていると思っています。 参加延べ人数 104人
33	パソコン教室 (都築 秀穂)	月4回 水曜日午前・午後 参加者の受講動機は以下のとおりでした。 昔パソコンを使っていたけど、現在使っていないので、もう一度最初から習いたい。 まったく初めてパソコンを勉強したいので習いに来ました。 参加延べ人数 35人
34	パークゴルフ愛好会 (大須賀 章)	月1回 第3月曜日午前 ・夏期8月(猛暑)、冬期12月~2月(厳冬)は休会としました。 ・令和5年2月20日食事会(ランチ会)を開催。20人参加。ホールインワン賞を3人に授与。 ・荒井駅に9:30まで集合し、マイカー分乗、荒浜パークゴルフ場へ。10:00~12:30位まで和気藹藹とプレイを楽しみました。 参加延べ人数 113人
35	ボウリング愛好会 (伊藤 順一)	月1回 最終木曜日午後 会員数も大幅に増え、参加された皆さんは、日ごろの運動不足解消と集中力アップに向けてゲームを楽しみました。 参加延べ人数 215人

36	豊齡研つなぐ (鶴 亜佐雄)	月1回 第3土曜日午前 開催回数 10回 住まいに関するあらゆる悩みを話しあった。 参加延べ人数 40人
37	ポピュラー音楽クラブ (音楽の泉) (三浦 瀧男)	月1回 第4水曜日午前 クラシック以外の音楽を聞く ・高橋真莉子 (sing) ・日本の名曲ベスト (ニニロツソ) ・コンチネンタルタンゴ ・カーペンターズ ・ナット・キング・コールベスト 参加延べ人数 34人
38	P o P s 倶楽部 (及川 寿恵子)	月1回 第1木曜日午後 コロナ禍の中でも食べ物、飲み物を各自で持ちより、好きなカラオケを歌って親睦を深めました。 平均14~15人の参加ですが、3月には2人の新規参加者がありました 参加延べ人数 83人
39	盆踊り体操 (佐伯 勝郎)	月1回 第4金曜日午後 12月はコロナ感染防止のため活動休止としました。 コロナの関係で人の出入りの変化多かったです。前期同様4曲で踊りました。クリスマスで踊る予定でしたが中止になり残念でした。 参加延べ人数 65人
40	杜の都の麻雀会議 (小松 一雄)	年間開催回数 51回 今年度に入って、コロナ問題も終息に近づいており、入門教室や木曜会では参加者も回復してきていますが、一般の部では麻雀ブームも終息を迎えており、一般の会員は減少の一方でしたので、収支改善のため、今年に入ってから一般の部の値上げに踏み切った結果、全体的には若干のプラスで終わることができました。
41	やさしい英会話 (藤田 優子)	毎月第1・第3火曜日午後 ① simple 英会話の実行 ② radio 英会話の listening を毎日する。 ③ writing は機会を見つけて自主的にする。 ④ 外国人と実際に話してみる (lunch 会など)。 ⑤ TV, ラジオは自主的に聞く。 ⑥ 会の催し物への積極的参加 コロナ禍で不可能な時があって、残念なこともあった。 参加延べ人数 234人
42	湯めぐりクラブ (大河内 陽子)	月1回 第4水曜日午前・午後 令和5年3月にサークル結成 3月22日 市太郎の湯 参加延べ人数 9人
43	ゆるゆるヨガ体操 (鈴木 英孝)	月1回 第2水曜日午後 サロン企画後、参加者の皆様からの希望で7月よりサークルに立上げました。 参加延べ人数 79人

44	ラ・ラ・ラシャンソン (大沼 珠恵)	月2回 第1・第3水曜日午後 年間21回開催 年間スケジュール通り、月に2曲ずつレッスンしました。 参加延べ人数 158人
45	朗読教室 「注文の多い料理店」 (加藤 益子)	月4回 第1・第3火曜日午後、第2・第4火曜日午後 年間開催回数 35回 2月22日に朗読発表会を福祉プラザで開催しました。120人もの観客に入ってくださいました。 参加延べ人数 210人
46	わいわい句会 (平塚 良一)	月1回 第2金曜日午後 昨年度より会員数4人増加。スペースの問題と時間配分に苦勞しています。各人が自作の句を出し合い、評価・批評し合う互選句会型式のため会のモットーでもある「わいわい」度が減っているのが悩みでもあります。 参加延べ人数 186人

講 座

	講 座 名 (講師氏名)	開 催 曜 日	開催時間	活動報告	年間延べ人数 (うち会員外)
1	書道楽 (大塚耕志郎)	第1 (土)	午前	くせ字を作品にして楽しむ	95人 (10人)
2	歴史アラカルト (遠藤 勝目)	第2 (木)	午前	政宗公と仙台に関わる歴史に ふれる	129人 (10人)
3	伊達治家記録 (遠藤 勝目)	第1・第3 (木)	午前	伊達治家記録の解説を読む	271人 (8人)

## 別紙2 令和4年度サロン企画活動報告

	サロン企画名	開催日	参加人数	収入
1	ストレッチ講座	4月22日	9人	2,700
2	ティーサロン「ひまわり」	4月22日	17人	5,100
3	春のサロンバザー	5月6日～5月19日	提供者46人	28,670
4	ティーサロン「流転の地球」	5月20日	4人	1,200
5	フラワーアレンジメント	5月27日	7人	3,500
6	朗読発表会	5月31日	29人	11,600
7	JAZZ音楽の夕べ	5月31日	13人	5,200
8	健康講座・転倒予防「転ばぬ先の杖」	6月8日	8人	4,000
9	ティーサロン「男はつらいよ」	6月17日	7人	2,100
10	JAZZ音楽の夕べ	6月29日	14人	5,600
11	家庭健康講座	7月1日	14人	4,200
12	ティーサロン「浅草キッド」	7月15日	8人	2,400
13	JAZZ音楽の夕べ	7月29日	6人	2,400
14	終活セミナー	9月2日	14人	7,000
15	市政出前講座「特殊詐欺」	9月9日	13人	3,900
16	日常の心理学「アガーマネジメント」	9月28日	21人	10,500
17	仙台のジャズ史	9月30日	9人	3,600
18	これからどうなる仙台市中心部	10月14日	21人	6,300
19	昭和フォーク歌謡曲	10月20日	20人	10,000
20	秋のサロンバザー	10月22日～11月4日	提供者45人	30,400
21	芋煮会「スプリングバレー」	10月24日	28人	7,560
22	ツボ押し講座	10月25日	8人	2,400
23	ジャズ音楽の夕べ	10月26日	8人	3,200
24	終活の基礎とお墓の勉強会	11月4日	7人	2,100
25	フラワーアレンジメント	11月25日	6人	14,500
26	ジャズ音楽の夕べ	11月25日	9人	3,600
27	日常の心理学 怒りのコントロール術	11月30日	12人	6,000
28	昭和のフォークソング&歌謡曲	11月30日	10人	3,000
29	ジャズ音楽の夕べ	12月24日	7人	2,800
30	まだまだ介護支援は必要ないけど	1月13日	23人	6,900
31	エーザイ健康講座	1月19日	20人	6,000
32	新春・落語を楽しむ会	1月28日	9人	3,600
33	終活セミナー	2月3日	9人	3,600
34	落語を楽しむ会	2月24日	6人	2,400
35	ツボ押し講座	3月3日	7人	2,100
36	マイナンバーカード制度のあらまし	3月10日	19人	5,700
37	ドローンで脳活	3月16日	11人	4,400
38	介護セミナー	3月24日	12人	3,600
39	懐かしの映画音楽	3月25日	8人	3,200
40	落語を楽しむ会	3月31日	8人	5,600
	計		552人	242,630

年月日	シニアネット仙台の対応 県・国等の状況
令和4年 7月12日	<p>「新型コロナウイルスワクチン4回目接種について」をサロン内に掲示 (ワクチン接種の要請)</p> <p>7/16 宮城県内新規感染者数958人で過去最多 7/20 宮城県内新規感染者数2,094人(仙台市1,242人)で過去最多 7/21 宮城県内新規感染者数2,205人で過去最多 7/22 宮城県内新規感染者数2,508人(仙台市1,586人)で過去最多</p>
7月22日	<p>「新型コロナ感染防止のため飲食を伴う諸活動の中止について」を決定 (8月31日まで飲食を伴う活動は行わない、暑気払いの自粛)</p> <p>7/28 宮城県内新規感染者数3,174人(仙台市1,784人)で過去最多 7/29 宮城県内新規感染者数3,711人(仙台市2,460人)で過去最多 8/5 宮城県が「みやぎBA・5対策強化宣言」を出す(～8/31まで) 8/10 宮城県内新規感染者数4,199人で過去最多 8/19 宮城県内新規感染者数4,567人で過去最多 8/20 宮城県内新規感染者数4,784人(仙台市2,545人)で過去最多</p>
8月24日	<p>「新型コロナ感染防止のため飲食を伴う活動中止の延長について」を決定 (9月30日まで飲食を伴う活動は行わない、サークル暑気払いの自粛)</p> <p>8/26 宮城県が「みやぎBA・5対策強化宣言」を延長(～9/30まで)</p>
9月24日	<p>「コロナ感染防止のため飲食を伴う活動に対する新しい方針」を決定 (10月1日～31日まで酒類の飲食を伴う活動を行う場合、参加人員は10人以内。) (外部においての飲食を伴う活動については、自粛を求めない。)</p> <p>9/30 宮城県が「みやぎBA・5対策強化宣言」終了を決定</p>
10月29日	<p>「コロナ感染防止のため飲食を伴う活動に対する新しい方針」を12月末まで延長 (酒類の飲食を伴う活動を行う場合、参加人員は10人以内。) (外部においての飲食を伴う活動については、自粛を求めない。)</p> <p>11/2 県内の感染者数は10月22日以降前週を上回る状況にあり、 11月2日には2,000人を超える</p>
11月4日	<p>「新型コロナ感染防止のための新しい方針について」を決定 (11月5日から12月末までの期間サロン活動又はサークル活動の区別なく酒類の 提供を行う活動は行わない) (外部における懇親会の自粛、あえて行う場合には5人以内)</p>
11月19日	<p>新型コロナ感染拡大により年忘れクリスマスパーティーの中止を決定</p> <p>11/23 宮城県内新規感染者数4,439人</p>
令和5年 1月10日	<p>「新型コロナ感染防止のための新しい方針について」を決定 (当分の間、シニアネット仙台のサロン内においては、サロン活動、又はサークル活動の区別なく 酒類の提供を伴う活動は行わない) (サークル活動等の終了後、シニアネット仙台の外部において行われるそのサークル会員による懇 親会等については、改めて自粛をお願いすることとし、あえて実施する場合においては、その参加人 員を5人以内とするようお願いする)</p>
2月15日	<p>「新型コロナ感染防止の方針緩和について」を決定 (当分の間、シニアネット仙台のサロン内において、サロン活動、又はサークル活動の区別なく酒 類の提供を伴う場合は15名を超えない人数とする) (マスク、フェイスシールド等の感染防止対策については政府、宮城県等の示す基準に沿うことと する)</p>
3月13日	<p>「新型コロナ感染防止の方針緩和について」を決定 (シニアネット仙台のサロン内において、酒類の提供を伴う活動を行う場合の人数制限は撤廃する) (上記の酒類を提供する活動にあつては、通常より密接となるおそれがあるので、マスク、フェイス シールド等の感染防止対策を行うよう努める)</p> <p>3月13日からマスク着用は個人の判断によるとの国の方針が示された。</p>

別紙4 令和4年度 会議開催状況

会議名	開催日時	主な審議事項等
通常総会	令和4年5月24日	令和3年度事業報告 令和3年度活動会計報告及び監査報告 令和4年度事業計画(案) 令和4年活動予算(案) 理事の選任(補充)
理事会	①令和4年4月13日	第24回通常総会関係について 令和3年度事業報告・決算について 令和4年度事業計画・予算案について 寄付金取扱規程案について 理事の選任(補充)について
	②令和4年6月29日	定例理事会の開催月について 七夕TANZAKU フェスタについて 地震発生時における対応案について サークル連絡会のありかたについて 社会貢献活動を行うサークルへの経費的支援について 寄付金取扱規程案について
	③令和4年10月29日	社会貢献活動助成金支給要領(案)について 事務局業務運営要領の一部改正(案)について 寄付金取扱規程(案)について 令和5年度通常総会・役員改選について
	④令和5年2月25日	第25回通常総会について 令和5年度事業計画・予算案について 役員改選に伴う理事候補者の公募について
会報編集委員会	隔月で月3回開催	会報編集、印刷・発送業務
企画委員会	毎月第3水曜日 午前	会員の安全・快適で豊かな生活をサポートするため、講座・サロン企画をさらに充実拡大していくことを議論
IT化推進委員会	毎月第2木曜日 午後	ホームページの改良 テレワークの検討
サークル連絡会	毎月第2火曜日 午後	各サークルの活動報告等
スタッフ連絡会	毎月第2火曜日 午前	事務局とサロンスタッフとの関係業務打合せ
事務局連絡会	毎月第2火曜日 午前	事務局業務関係打合せ



第2号議案

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日～  
令和5年3月31日

[税込](単位:円)

区分	勘定科目名	予算金額 A	決算金額 B	予算との差額 B-A	予算比 (%)	3年度決算 C	前年度差額 B-C
経常収入	正会員会費	1,620,000	*1 1,527,000	▲ 93,000	94.3%	1,400,400	126,600
	賛助会費	0	0	0	0.0%	0	0
	一般寄付金	400,000	*2 536,789	136,789	134.2%	411,698	125,091
	協賛金	120,000	40,000	▲ 80,000	33.3%	0	40,000
	講座受講料	440,000	*3 487,560	47,560	110.8%	434,900	52,660
	活動参加料	3,700,000	*4 4,167,500	467,500	112.6%	3,306,400	861,100
	喫茶収入	330,000	335,840	5,840	101.8%	330,720	5,120
	ショップ収入	100,000	95,060	▲ 4,940	95.1%	84,970	10,090
	バザー収入	60,000	59,070	▲ 930	98.5%	57,450	1,620
	雑収入	250,000	*5 225,915	▲ 24,085	90.4%	486,846	▲ 260,931
	合計	7,020,000	7,474,734	454,734	106.5%	6,513,384	961,350
経常支出	事業活動人件費	1,000,000	1,110,500	110,500	111.1%	980,875	129,625
	通勤費(事業)	306,000	370,595	64,595	121.1%	304,190	66,405
	講師交通費	70,000	68,250	▲ 1,750	97.5%	69,500	▲ 1,250
	事業活動推進費(再掲)	80,000	*6 146,570	66,570	183.2%	72,670	73,900
	家賃(事業)	2,112,000	2,112,000	0	100.0%	2,112,000	0
	リース料(事業)	512,000	*7 523,824	11,824	102.3%	566,208	▲ 42,384
	水道光熱費(事業)	460,000	584,479	124,479	127.1%	469,499	114,980
	事務用品費(事業)	56,000	50,057	▲ 5,943	0.0%	57,795	▲ 7,738
	通信運搬費(事業)	300,000	265,899	▲ 34,101	88.6%	280,106	▲ 14,207
	印刷費(事業)	60,000	49,853	▲ 10,147	83.1%	39,449	10,404
	消耗品費(事業)	50,000	56,885	6,885	113.8%	49,268	7,617
	喫茶材料費	130,000	126,679	▲ 3,321	97.4%	139,159	▲ 12,480
	ショップ材料費	70,000	80,292	10,292	114.7%	74,346	5,946
	備品費(事業)	30,000	7,831	▲ 22,169	26.1%	48,016	▲ 40,185
雑費(事業)	100,000	91,958	▲ 8,042	92.0%	97,493	▲ 5,535	
	小計	5,256,000	5,499,102	243,102	104.6%	5,287,904	211,198
支	給料手当	400,000	303,750	▲ 96,250	75.9%	279,375	24,375
	通勤費	180,000	88,125	▲ 91,875	49.0%	127,960	▲ 39,835
	家賃	528,000	528,000	0	100.0%	528,000	0
	リース料	128,000	*7 130,956	2,956	102.3%	141,552	▲ 10,596
	水道光熱費	110,000	146,122	36,122	132.8%	117,374	28,748
	事務用品費	15,000	12,513	▲ 2,487	83.4%	14,447	▲ 1,934
	通信運搬費	80,000	66,476	▲ 13,524	83.1%	70,026	▲ 3,550
	印刷費	17,000	12,463	▲ 4,537	73.3%	9,862	2,601
	消耗品費	40,000	56,879	16,879	142.2%	49,260	7,619
	会議費	36,000	54,962	18,962	152.7%	33,017	21,945
	研修費	3,000	2,300	▲ 700	0.0%	0	2,300
	備品費	30,000	7,830	▲ 22,170	26.1%	48,016	▲ 40,186
	雑費	100,000	79,846	▲ 20,154	79.8%	96,658	▲ 16,812
	小計	1,667,000	1,490,222	▲ 176,778	89.4%	1,515,547	▲ 25,325
	合計	6,923,000	6,989,324	66,324	101.0%	6,803,451	185,873
経常増減額		97,000	485,410	388,410	500.4%	▲ 290,067	775,477
前期正味財産額		7,768,623	7,768,623	0	100.0%	8,058,690	▲ 290,067
当期正味財産増減額		97,000	485,410	388,410	500.4%	▲ 290,067	775,477
正味財産額		7,865,623	8,254,033	388,410	104.9%	7,768,623	485,410

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	15,660
現金	222,043	前受年会費	1,040,400
普通預金(七十七 長町)	2,906,321	流動負債計	1,056,060
普通預金(七十七 芭蕉)	614,187	【固定負債】	
普通預金(杜の都 中央)	1,030,506	その他の負債	0
振替貯金	4,037,036	固定負債計	0
現金・預金計	8,810,093	負債合計	1,056,060
(その他流動資産)		【正味財産】	
前払金(賃借料)	0	前期繰越正味財産額	7,768,623
仮払金	0	当期正味財産増減額	485,410
その他流動資産計	0	正味財産計	8,254,033
流動資産合計	8,810,093	正味財産合計	8,254,033
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷金	500,000		
投資その他の資産計	500,000		
固定資産合計	500,000		
資産合計	9,310,093	負債・正味財産合計	9,310,093

活動計算書実績の説明

- \*1 会員動向 令和4年3月末会員数 458人 うち入会者 107人 退会者 84人
- \*2 一般寄付金 会員及びサークル 62件
- \*3 講座受講料 3講座及び各種サロン企画
- \*4 活動参加料 46サークル(年度中の新規・解散を含む延べ数)
- \*5 雑収入 七夕TANZAKU 94,300円他
- \*6 事業活動推進費(再掲) 会報編集委員会、企画委員会、IT化推進委員会の活動に係る経費
- \*7 リース料 電話機、コピー機、印刷機、セキュリティーボックス  
リース料 4年度末残高 2,509,760円

※ 経常支出金額のうち管理費については、会議費及び研修費を除き一定割合をもって事業費に配賦している。

# 令和4年度監査報告書

「特定非営利活動法人 シニアのための市民ネットワーク仙台」定款第47条第1項の規定により、令和5年4月11日に事務局から提出された令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）における会計及び業務の監査を執行し、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法概要

- (1) 特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台の会計に関する帳簿、書類、計算書を閲覧し、必要に応じ当該担当者に質問して説明を受けるなどの方法により監査を行った。
- (2) 業務監査については、理事会に出席するなど理事から業務の報告を聴取し、また関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務遂行の妥当性を確認した。

## 2 監査執行結果の意見

- (1) 活動計算書及びその他の計算書は、会計処理の原則に従い適正に処理されており、本会会計の収支状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の執行に関する不正行為、又は法令もしくは定款に違反する事実は無いと認める。

令和5年4月11日

特定非営利活動法人  
シニアのための市民ネットワーク仙台

監事 岩田 昭一 (印)

監事 半田 正壽 (印)

## 第3号議案

### 令和5年度事業計画(案)

新型コロナウイルス感染症の感染減少を踏まえ、昨年度中止あるいは縮小を余儀なくされたサークル活動を回復するとともに、新たなサークルの立ち上げやサロン企画などの自主事業の充実、更にはこれら活動の情報発信を積極的に行い、シニアネット仙台の更なる発展を図っていきます。

#### (1)事業活動の推進

##### ●サークル活動

- ・会員数の増加が見込まれる中、より充実したサークル活動を展開していきます。
- ・新たなサークル立ち上げを勧奨し、新規立ち上げをサポートする体制づくりに努めます。

##### ●講座・サロン企画等の自主事業

- ・現在開設している講座を継続するとともに、健康増進、エンターテイメント、歴史、環境、経済等の幅広い分野の話題を取り上げたサロン企画の充実を図ります。

#### (2)年間イベント事業の開催

##### ●作品展示会

- ・サークル会員の達成感の向上とシニアネット仙台の情報発信の場として、昨年度に続き、東北電力グリーンプラザを会場とした「作品展示会」を令和5年7月11日(火)～17日(月)に開催します。

##### ●仙台七夕 TANZAKU フェスタ

- ・「仙台七夕 TANZAKU フェスタ」をコロナ禍以前よりも規模は縮小しますが、会員の願いごとを書いた短冊を飾りつける仙台伝統の行事として開催します。

##### ●年忘れ・クリスマスパーティー

- ・会員相互の懇親を深めるとともに、サークルの発表の場として開催します。

##### ●バザー

- ・会員が衣服など様々な品物を持ち寄る「春のバザー」と「秋のバザー」を例年どおり開催します。

##### ●日帰りツアー

- ・会員交流の場として、春と秋に日帰りバスツアーを企画・開催します。

### (3) 広報活動の強化

- 東北電力グリーンプラザでの作品展の開催、河北新報やみやぎシルバーネット広報誌への記事提供など対外的な広報、PR 活動を進めていきます。
- ホームページについては、活動内容などについて項目ごとに分かりやすく、常に新しい情報を掲載するように努めます。

### (4) 社会貢献活動の推進

- 高校生のボランティア活動の受け入れ、東北学院大学のボランティア実習生の受け入れを積極的に行っています。
- 各サークルが社会貢献につながる活動を実施する場合の経費的な支援を行っています。
- 国内外の大規模災害などがあった場合には、募金活動(支援団体への寄付)などの支援活動を行っています。

### (5) 組織運営体制

- 総会、理事会  
総会、理事会を定時に開催し、法人運営の適正な執行を行っています。
- 各種委員会
  - ・会報編集委員会、企画委員会、IT 化推進委員会を定期的で開催し、会員への情報提供や事業活動の推進を図っていきます。
  - ・会報編集委員会は、会報を年6回発行し迅速な情報提供を行っています。また、限られた人員、時間で行っている会報づくりが円滑に行われるよう、よりコンパクトな会報に向けた検討を行っています。
  - ・企画委員会は、サロン企画、作品展、日帰りツアー等を企画するとともに、新しいサークル作りを促進し、多様な自主事業活動を推進します。併せて、シニアネット仙台の外部での活動の拡大を目指します。
  - ・IT 化推進委員会は、ホームページの改良、スマホ利用拡大に向けた支援策を推進します。併せて、IT 機器を活用した活動の拡大を目指します。
- サークル連絡会  
サークル連絡会を毎月開催して、サークル同士の情報交換、意見交換を行い、よりよいサークル運営を推進していきます。
- 事務局、サロン体制  
事務局員やサロンスタッフの人材の確保と会員の協力を得ながら、事務局、サロン体制を強化し、サークル活動などが円滑に行われるよう、多岐にわたる業務に対応していくように努めます。

### (6) 新型コロナウイルス感染症対策

- ・感染状況や政府、行政の方針を踏まえながら、適切な対応を図っていきます。

## (7)財務(予算編成)方針

### ●経常収入

PR活動などによる会員の増加や講座、サークル活動や自主事業であるサロン企画などの事業活動の推進により、収入の確保を図ります。

### ●経常支出

コロナ禍により縮小していた事務局体制の強化を図るための予算額を計上するとともに、電気料などの諸経費の増加が見込まれることから、できる限りの経費の削減に努めていきます。

### ●その他

当法人の事業を今後とも安定して運営するため、保有すべき正味財産額のあり方など、財務に関する課題を検証していきます。

## 令和5年度 サークル等活動計画

	サークル名 (代表者名)	活 動 計 画
1	あしかび短歌会 (鈴木 カツ子)	開催回数12回。参加人数予定120人 宮城県短歌大会他大会等に参加予定 会員相互の親睦会
2	歩く会 (岩田 昭一)	楽しく歩くことを共有し合うことにより、相互の健康維持向上を図ります。主に、市内の1時間～2時間程度のコース(4km程度)を談笑しながらゆっくり歩きます。 開催日：曜日を固定せず、原則月に2回 時間帯：午前10時～12時を基本とします。 なお、猛暑期の8月、厳冬期の1・2月は休止します。 参加料金：300円(保険料・資料代込み) 定員：25人(会員のみ都度募集)
3	囲碁サロン (三浦 瀧男)	会員数が増えた中で、互いに切磋琢磨し、楽しく活動していきます。
4	歌いましょう (佐伯 勝郎)	前期(令和4年度)と同様です。いろいろなジャンルの曲を集めて歌って行きたいです。 年の幅が広がっています。それに対応していきます。
5	エッセイを書こう (小泉 知加子)	今年も例年通り月1回開催する。 参加人員はそのつど募集している。 シニアネット仙台で発表の場があれば、参加したい。 参加者の作品を文集にまとめたい。
6	絵手紙教室 (松谷 睦子)	月1回 6、7人の参加者の予定 各々の考える、感じるものを表現出来るよう、よく観察することとする。その上で作画、着色する。何よりここに参加する時間が充実した楽しいものとなることを目標としたい。
7	絵本を楽しむ会 (大沼 珠恵)	前年同様、1人1冊ずつ読んでいきたい。
8	音楽の泉 (三浦 瀧男)	令和4年度までは「ポピュラー音楽クラブ」 令和5年度から「音楽の泉」として開催する。
9	風のハーモニー (内田 武雄)	開催回数24回予定 参加人員現在8人のほかは会場の広さの関係で多くても10人位までかと思えます。 当年度もバラエティに富んだいろいろな曲に挑戦したいと思っています。
10	缶詰サロン (松岡 修時)	会のコンセプトは変えずに、少人数でも楽しく談笑しながらくつろげる会を目指して行く。 会費の中から缶詰購入。飲み物、食べ物は各自持ちよりは変わらずメンバーはほぼ固定化しているが、その都度参加者を募集する予定
11	クラシック音楽鑑賞会 (岩田 昭一)	開催日：第1水曜日10:30～12:00 会場：一番町サロン B室 参加資格：会員のみ 参加費は令和5年度から600円 テレビ画面に映像を映して、お菓子を食べながら音楽を聴く

12	(観光ボランティアガイド) ぐるーぷ・よっこより (遠藤 勝目)	開催回数 12回 毎月第3月曜日の午前 参加者数各回25人
13	国宝クラブ (三浦 瀧男)	・ 国宝を訪ねる ・ 人数増を図る
14	古代史懇話会 (清野 裕之)	開催回数 12回 参加予定人数 96人 (8人×12回) 目標 : 前年度より「倭国・古代国家への道・古市晃著」を輪読 10月頃迄に完読、その後は新書を選び継続する。 引き続き新会員を募集中。
15	サークル民謡ATU (上松野 乃義)	月2回これまで通り続けていく計画です。広い会場を使用できれば 会員増強できるのですが、当面A室を使用していく予定です。
16	詩吟を楽しむ会 (鶴 亜佐男)	月1回 年12回 参加者約100人を予定 季節に応じた漢詩、和歌、短歌、俳句を詩吟で楽しみます。ボイス トレーニングになり、美容と健康に良いです。 新年会、初秋魚を食べたりして楽しくやります。 今年は当会のクリスマスパーティーはもとより、他団体(芸能ボラ ンティアこだま会等)の発表会に参加予定
17	CDを聴く会 (伊豆田 勝一)	年間12回で参加人員は総計240人程度を見込む。 シニアネット仙台の中の伝統的な懇親会として単に飲んで楽しむだ けでなくこれからの高齢化社会の展望が出来る場となれば幸いである。 なお、世話役の人達の労苦を軽減するためパック詰めセットの提供 としている。そのため、参加費は増加しているが、ご容赦いただく ようお願いいたします。
18	字てがみ・絵てがみ (千葉 ひとみ)	毎月1度ですが、楽しく元気に活動していきたいです。
19	シニアのための歌の 練習 (川村 玲子)	・ 現状維持が最適 講師は20人位が目安としているが、経費や欠席者を考慮すれば増 員も可能。 男性会員は特に優待 ・ 演歌以外も取り入れられたら・・・ ・ 懇親会、カラオケ等会員同士の親睦も深める。
20	自分史を書こう (小泉 知加子)	今年も例年通り月1回開催する。 参加人員はそのつど募集している。 「自分史」として本にまとめあげられるよう指導していく。
21	写経の会 (菊地 祐子)	開催回数 12月を除き祝日でも出られる人が出ることにする。 参加人員は20人でこのまま継続(2年は)。減っていても新しく 入れない。 作品展に参加することを考えて予算と書写をする日等を計画する。 菊地先生の動向を頭に入れて4年度は基盤作りをしたので、これに 基づいてやって行く。



22	将棋を楽しむ会 (高田 斉)	新規会員募集を図る 名札を作成したい 用具の拡充を図る(事務局と相談したい) 新年度より代表者を高田 斉氏に変更
23	仙台・羅須地人協会 (大内 秀明)	「宮澤賢治の想いを継ぐ」という主旨で東日本大震災後の新しい社会を考える活動を大人の自由学校という形で続けて行く。 今期も月2回のセミナーと、協会誌の発行(年3~4回不定期)を実施予定。 可能ならば秋にイベント開催も考えます。
24	旅して歌う中国語の会 (伊豆田 勝一)	年間24回 参加人員総数90人程度を見込む。 NHKの教育テレビの番組と歌の練習という組み合わせで進めていく。但し、一般の教本による学習も場合によっては行うことがあり得る。歌については、一般人が歌っているPopsをなんとかしてマスターして、サークルとして台湾旅行した場合などに、現地のカラオケで一緒に歌いたいと企図している。
25	旅するスペイン語クラブ (佐伯 勝郎)	前期同様で学んで行きます。 東北大学の国際まつり、市の地球フェスタが開催されたら、スペイン語で話してみたいです。
26	デジタルカメラ倶楽部 (都築 秀穂)	開催は年12回で、春は松島、秋は鳴子で撮影会を実施したい。 参加人員は令和4年と同じ延べ130人前後を目標にします。 会費は、令和4年と同じ300円として運営します。
27	デジタル・ワン (及川 芳子)	開催回数：12回 参加人員予定数：140人 当年度の目標：PCやスマホなど、デジタルが日常生活に不可欠なものになり、どんどん進化していく世の中で、シニアがデジタル弱者にならないように種々なテーマに取り組んで学んでいく。
28	鉄旅&空旅 (高橋 ときわ)	開催回数 12回 参加予定人員 80人 クラブの目的であるお互いの趣味や生きがいを通じ、情報交換(旅、イベント等)により、人間味や温かみのあるコミュニケーションを通して仲間と語り、共感し、楽しく居心地の良いサークルにしたい。 今年度は、毎月の例会でメンバーで旅行等に関する情報を出し合い、3~4回ほどの旅行を計画する。
29	ノルディック倶楽部 (大須賀 章)	開催回数 22回 参加人員予定数 270人 当年度の目標 13:30~15:30活動(15:10~サロン到着後コーヒータイトム・次回打合せ) 遠出ウォーキングは台原森林公園で春秋の季節キングを兼ね実施したい。
30	博物館めぐりの会 (伊豆田 勝一)	年間12回の開催で、参加人員総数としては120人を見込む。 主に県内の名だたる博物館、例えば東北歴史博物館、仙台市科学館などへの訪問が見込まれる。但し、日帰りが可能であれば山形県や福島県への有名博物館も可能であり、新幹線利用という場合には首都圏の博物館めぐりも考えられる。 なお、年に1回か2回は訪問以外に活動の振り返りや再検討の場としての総会のようなものを考えたい。

31	パステルアート「彩」 (赤間 直美)	毎月1回・第4火曜日 午後1時30分から3時まで 参加予定人員は1回10人程度 色彩を通して心と体の健康と人々との心の通い合った交流、技術の向上をめざす。
32	パソコン教室 (都築 秀穂)	パソコンのword、Excelだけではなく、それに付随したポスター、年賀はがき、写真の整理など、基本系以外についても対応していきたい。
33	パークゴルフ愛好会 (大須賀 章)	開催回数 8～9回 参加人員予定数 120人 当年度の目標 ・グループ毎(3～4人)スコアカードを付け、競い合える様にする(インストラクター指導の下) ・パソコンで各組毎ローテーションを考え、コミュニケーションを大切にする。 ・他ゴルフ場(大衡等)での実施を計画する。
34	ボウリング愛好会 (伊藤 順一)	・体を動かしての健康な体力作りと会員間の親睦を深めていきます。 ・活動内容は12月を除く毎月最終木曜日の開催として、ボウリング場の1フロア貸し切りの24名/回を目標に仲間を募集していきます。
35	豊齡研つなぐ (鶴 亜佐雄)	前年度と同じく年10回 参加予定人数 5割増 60人 ジャンルの違った会員を増し、皆さんのお役に立ちたい。 ・司法書士 行政書士 ・リフォーム担当 ・終活 おかたづけ 等
36	POPs倶楽部 (及川 寿恵子)	令和5年度も楽しく活動していきたい。
37	盆踊り体操 (佐伯 勝郎)	今年度は回数、規模は前期同等で4曲に、新たに2曲を練習に加え、6曲で踊りたいと思っています。また、対外活動、七夕まつり、駅東口の大盆踊り大会等に参加したいと思っています。(参加希望者のみ)
38	杜の都の麻雀会議 (小松 一雄)	コロナ問題は、ほぼ終息してきておりますが、対策には万全を期し、ゲーム終了時には雀卓・パイの消毒を実施しながら、一般の部はもとより、入門教室、木曜会も含め、毎週の開催予定日には可能な限り開催してゆく予定です。
39	やさしい英会話 (関 まゆみ)	前年度開催内容(月2回開催、15人程度の参加人数)を踏襲予定 活動内容として ① ラジオ英会話を毎日聴き、予習・復習を日課とする。 ② 短・中文読解と音読を行い、表現を学ぶ。 ③ Native speakerとの勉強会を企画し会員に参加してもらい実際の会話を体験してもらう。 令和5年度から関氏が代表を引き継ぐ。
40	湯めぐりクラブ (大河内 陽子)	4月26日 シニアネット仙台で話し合い。 5月24日 例会
41	ゆるゆるヨガ体操 (鈴木 英孝)	ゆったりしたヨガ体操なので、会員増を図っていきたい。

42	ラ・ラ・ラシャンソン (大沼 珠恵)	会員数が安定してきたので、カラオケを再開したいと思います。
43	朗読教室 「注文の多い料理店」 (加藤 益子)	開催回数 32回 (勉強会 青葉区中央市民センターで行う) 参加人員数 延べ190人 毎月火曜日午後1時～3時 老人ホーム1か所(ベストライフ仙台)月2回 ボランティア活動の依頼があり、5人位で対応いたします。
44	わいわい句会 (平塚 良一)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師を昨年度に引き続き4半期に一度招聘し、メンバーのレベルアップを図る。</li> <li>・しばらく途絶えていた吟行(戸外へ散策等に出かけて俳句を作る)を実施し、別角度からの視点を試す。</li> <li>・シニアネット内の絵画、ビジュアル系サークルとのコラボを図り、コミュニケーションを広げる。</li> </ul>

## 第4号議案

令和5年度活動予算(案)の概要につきましては、以下のとおりです。

### (1) 経常収入

- ① 「年会費」については、東北電力グリーンプラザでの作品展示会などのPR活動や新規サークルの立ち上げ、サロン企画の推進などにより、新規会員の確保による増収を見込んでいます。
- ② 「活動参加料」については、参加人数の増加による増収を見込んでいます。そのうち、施設外の活動参加料は年間40万円程度を見込んでいます。そのほか、七夕短冊フェスタや年忘れクリスマスパーティーなどのイベント行事が例年同様実施することでの予算額を計上しています。

### (2) 経常支出

- ① 「人件費」については、コロナ禍により縮小していた事務局体制を強化する(原則、2人体制にする)ほか、会報編集委員会、企画委員会、IT化推進委員会での活動の経費を計上しています。
- ② 人件費以外の経費については、ほぼ前年度の実績に基づき計上していますが、電気料増高に伴う費用や事務局パソコンの増設費のほか、使用期間が長期となっている印刷機の補修対応費用を計上しています。

### (3) 経常収支

経常収支額としては、新型コロナウイルスによる活動への影響が見通せない状況ではありますが、サークル活動の活発化などによる収入の確保と適切な経費執行により、収支均衡を図ることとしています。

詳細は、別紙「令和5年度活動予算(案)」のとおりです。

第4号議案(別紙)

NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台  
令和5年度 活動予算(案)

令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

(単位:円)

勘定科目名		予算金額 A	4年度決算額 B	増減額 A-B	備 考
経 常 収 入	正 会 員 会 費	1,692,000	1,527,000	165,000	会員470人
	賛 助 会 費	0	0	0	
	一 般 寄 付 金	540,000	536,789	3,211	会員、サークル等
	協 賛 金	40,000	40,000	0	七夕協賛金等
	講 座 受 講 料	490,000	487,560	2,440	3講座、サロン企画
	活 動 参 加 料	4,200,000	4,167,500	32,500	各サークルからの参加料(施設外含む)
	喫 茶 収 入	340,000	335,840	4,160	コーヒー等売上金
	シ ョ ッ プ 収 入	100,000	95,060	4,940	うどん等売上金
	バ ザ ー 収 入	60,000	59,070	930	春秋バザー収益金
	雑 収 入	250,000	225,915	24,085	七夕・クリスマス収益金等
合 計		7,712,000	7,474,734	237,266	
経 常 支 出	事 業 活 動 人 件 費	1,300,000	1,110,500	189,500	事務局・スタッフ・各委員会委員の手当
	通 勤 費 ( 事 業 )	380,000	370,595	9,405	同上の交通費
	講 師 交 通 費	70,000	68,250	1,750	各講座、サロン企画の講師交通費
	事 業 活 動 推 進 費 ( 再 掲 ) ( 注 )	150,000	146,570	3,430	委員会活動費等をまとめたもの
	家 賃 ( 事 業 )	2,112,000	2,112,000	0	
	リ ー ス 料 ( 事 業 )	509,000	523,824	△ 14,824	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器
	水 道 光 熱 費 ( 事 業 )	640,000	584,479	55,521	電気料
	事 務 用 品 費 ( 事 業 )	55,000	50,057	4,943	コピー用紙等
	通 信 運 搬 費 ( 事 業 )	280,000	265,899	14,101	郵送費、電話料、会報メール便代等
	印 刷 費 ( 事 業 )	50,000	49,853	147	コピー機使用料、印刷機インク等
	消 耗 品 費 ( 事 業 )	60,000	56,885	3,115	清掃用品等
	喫 茶 材 料 費	140,000	126,679	13,321	コーヒー材料等購入費
	シ ョ ッ プ 材 料 費	80,000	80,292	△ 292	うどん等購入費
	備 品 費 ( 事 業 )	60,000	7,831	52,169	パソコン購入費等
雑 費 ( 事 業 )	150,000	91,958	58,042	上記に属さないもの、印刷機補修費等	
小 計		5,886,000	5,499,102	386,898	
経 常 支 出	給 料 手 当	400,000	303,750	96,250	事務局員(管理部門)の手当
	通 勤 費	100,000	88,125	11,875	事務局員の交通費
	家 賃	528,000	528,000	0	
	リ ー ス 料	127,000	130,956	△ 3,956	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器
	水 道 光 熱 費	160,000	146,122	13,878	電気料
	事 務 用 品 費	15,000	12,513	2,487	コピー用紙、事務用品等
	通 信 運 搬 費	60,000	66,476	△ 6,476	電話料、インターネット費、会報メール便代等
	印 刷 費	17,000	12,463	4,537	コピー機使用料、印刷機インク代等
	消 耗 品 費	60,000	56,879	3,121	営業ゴミ袋等
	会 議 費	60,000	54,962	5,038	理事会費
	研 修 費	5,000	2,300	2,700	役員、事務局員等の研修費
	備 品 費	60,000	7,830	52,170	設備機器等
	雑 費	150,000	79,846	70,154	日本NPOセンター年会費等
	小 計		1,742,000	1,490,222	251,778
合 計		7,628,000	6,989,324	638,676	
経 常 増 減 額		84,000	485,410	△ 401,410	
前 期 繰 越 正 味 財 産 額		8,254,033	7,768,623	485,410	
当 期 正 味 財 産 増 減 額		84,000	485,410	△ 401,410	
正 味 財 産 額		8,338,033	8,254,033	84,000	

(注) 事業活動推進費(再掲)の金額は、活動推進のための経費(人件費等)をまとめて計上したものの。

## 第5号議案

### 役員を選任について

理事および監事の任期満了(令和5年5月31日)に伴い、定款第14条第1項の規定に基づき、この総会において新たな理事および監事を選任するものです。

なお、任期は、令和5年6月1日から令和7年5月31日までとなります。